



体育クラブ 会員募集のお知らせ



保護者各位

「遊びは子どもの主食です」と言われるように、子どもにとって運動遊びは必要不可欠であり、なくてはならないものです。しかし、今を取り巻く環境はコロナ渦もあって十分な運動量や質の確保がままならない現状にあります。

「体育クラブ」では、そんな環境の一助を担い、全ての子ども達の健やかな成長の為に充実した体育活動を展開させて参ります。

子ども達の未来のためにできること



幼稚園の願い

●クラブへの期待・願い

保育内とは違う環境の中で、様々な運動経験はもちろん、「人との関わり方」を学んでほしいと思っています。



契約園 園長先生

体育クラブを通じて体の使い方をたくさん身につけてもらいたい。また、苦手なことにチャレンジしてもらいたい。



契約園 担任教諭



保護者の願い

●クラブへの期待(入会の動機)

- ・たくさん身体を動かしてほしかったから。
- ・集団の中でたくさんのことを学んでほしかった。
- ・楽しみながら、様々なことが出来るようになってほしい。

●お子さんの成長

- ・引っ込み思案が治った。
- ・何にでもチャレンジするようになった。
- ・積極的に人と関わるようになった。
- ・出来る運動が増えた。



三位一体の活動
(園・保護者・研究所)

各クラスの活動

年少～年中～年長クラスまでの流れが一本の帯となってカリキュラムが構成されています。QRコードを読み取っていただき、実際の活動をご覧ください。本物の体育がそこにあります。



研究所の願い

- 子ども達に多く仲間と関われる環境を！
- 多種多様な運動経験してほしい
- 運動の基礎をしっかりと身につけてほしい
- 運動好きになってほしい
- やる気の強さと思いやりの優しさを育んでほしい
- 思いきり身体を動かせる環境を作ってあげたい。

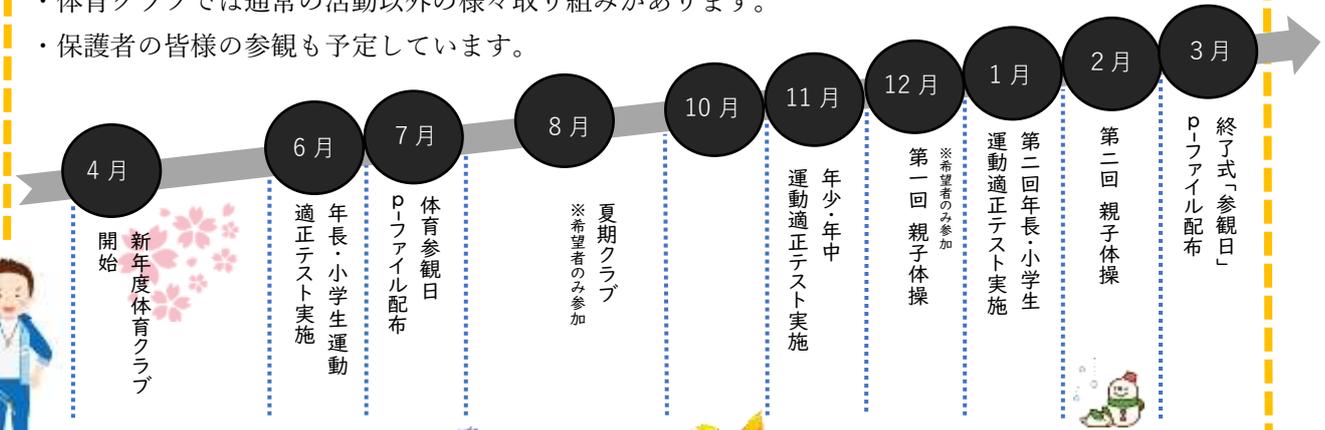
クラブ BOX

当研究所 HP に各クラブの部屋を設けており、お知らせ等の連絡事項添付や体育クラブの活動を定期的に動画で視聴できるようにしております。



年間予定表

- ・体育クラブでは通常の活動以外の様々取り組みがあります。
- ・保護者の皆様の参観も予定しています。





難波愛の園体育クラブ 体験会詳細

初めてのことに踏み出す一歩は勇気が必要です！体育クラブでは誰でも自然と踏み出せるよう「遊びの感覚」を大切にした指導を展開しています。いつの間にか「笑顔・夢中」になれる体育活動を是非体験していただきたいと思います。

◎開催日時◎

5月24日(水) 年 少クラス 14:30 ~ 15:20

※年中・年長クラスは現在定員に近い人数での活動を行っているため、募集は行いません。
入会を希望される方は直接「こども体育研究所」までご連絡ください。

体育クラブ参加要項

- 申込資格 当幼稚園在園児
- 指導曜日 水曜日
- 募集人員 **年少児→限定15名**

- 指導時間 年 少クラス 14:30~15:20
年 中クラス 15:30~16:20
年 長クラス 16:30~17:20
- 指導場所 当幼稚園 ホール
- 参加費用 入会金 8,580円(税込)
会 費 4,950円(税込)
- 申込方法 **後日別途申込用紙を配布いたします。**

担当講師



名 前:青柳 賢治
 出身地:宮城県
 特 技:サッカー
 趣 味:ドライブ

今年度体育クラブを担当する「青柳 賢治」です。子ども達全員、運動を大好きになり、たくさんの「できた!」という**成功体験**を経験させていきたいと思っています!お待ちしております!

※入会された方は、入会金、会費(2回納入分)をまとめて入金して頂きます。

それ以降の会費は、自動引落を利用して頂きます。振込先、金額など詳細は入会後にお知らせ致します。

※入会者にはP-FILE、リストバンドを配布します。その他、教材費、ユニフォーム代などの費用は一切かかりません。

クラブに関するご質問、お問い合わせは・・・

こども体育研究所 関西支部 TEL 06(6361)3398 ・FAX 06(6361)3399

連絡先などは個人情報保護法に基づき、厳正に管理し、体育クラブの連絡のみに使用いたします。

下記に体育クラブの紹介動画などが掲示されています。ご覧になっていただき、検討材料の一つにしてください。

ご不明な点やご質問がございましたら、上記の連絡先までご相談ください。



こども体育研究所 ホームページ

URL <http://kenkyusho.co.jp/>

身体を動かすことが好きな子や苦手な子、元気のよい子や恥ずかしがり屋さんも・・・。

「運動が楽しい!」と感じてもらうことがスタートです。「もっと上手になりたい」「出来るようになりたい」という意欲を引き出していきます。また、一人ひとりの個性を大切にしながら、それぞれの「こころの成長」も促していきます。